

日本語で読む サイエンス

Reading about Scientific Topics in Japanese

日本語読解教材 《中級後半レベル》

Japanese Reading Comprehension Materials
Upper-Intermediate Level (JLPT N2)

鹿嶋 恵・吉里さち子〔編著〕

片山きよみ・赤木昌子〔著〕

熊本大学 大学教育統括管理運営機構
附属 多言語文化総合教育センター

日本語で読む サイエンス

Reading about Scientific Topics in Japanese

日本語読解教材 《中級後半レベル》

Japanese Reading Comprehension Materials
Upper-Intermediate Level (JLPT N2)

鹿嶋 恵・吉里さち子〔編著〕

片山きよみ・赤木昌子〔著〕

国立大学法人 熊本大学
大学教育統括管理運営機構
附属 多言語文化総合教育センター

はじめに

本書『日本語で読むサイエンス』は、中級後半レベルの日本語学習者を対象とした読解教材テキストです。特に大学・大学院で学ぶ留学生、あるいはその進学を目指す学生を学習者として想定しています。

本文の内容は、さまざまな科学的分野のテーマ「サイエンス」を取り上げた論説文です。成人の日本語学習者には、日本語レベルは十分でなくても、母語で培った知識や教養があります。自分と同じか近い専門分野の内容には「そうそう、そうだね」と同感できるような、また専門が違う場合でも「へえ、そうなんだ」と知的好奇心を刺激できるような、そんなテーマを厳選しました。

また、言語能力の面では、内容理解のみならず、徐々に書き言葉や専門用語に慣れながら、文章構造や論旨を捉える力の養成も目指しています。大学・大学院で学ぶ留学生にとっては、論文や専門書を読み始める前の準備練習とも言えるでしょう。

我々4人の編著者・著者は全員現職の日本語教師であり、いずれも専門分野は文系です。理系の分野は専門外ですが、逆に文系の学習者でも理解できる内容の「サイエンス」を模索しました。各課の本文については、『jReadability（日本語文章難易度判定システム）』を参考にしながら、中級後半レベルに合わせて文章の書き直しを行いました。この作業では全員で相互に読み合わせや協議・修正を重ねました。

本書は、2021年3月に試用版を取りまとめて以来、大学の日本語教育現場において試用と修正を重ね、今回ようやく公刊の運びとなりました。本書の企画・執筆には、早い段階から元熊本大学准教授梅田泉先生、および同大学准教授マスデン眞理子先生にご指導ご助言を賜りました。また、授業などでは学生を初め多くの皆様に試用のご協力やご意見を頂きました。さらに、本文の出典元となる著作物については、著者の方々ならびに各出版社に、快く利用許諾をいただきました。記して厚く御礼申し上げます。

日本語を学ぶ皆さんにとって、本書での学びが次のステップへとつながれば幸いです。

2023年6月 編著者・著者一同